

授業科目

生徒指導論Ⅰ

【担当教員名】 松井賢二	対象学年	3	対象学科	栄養・体操・看護
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標: G I O>】

学習指導要領にも明示されているとおり、学校はその教育活動の全体を通じ、個々の生徒の能力・適性等の把握に努め、人格の調和的発達を図るとともに、社会人・職業人としての健全な資質と将来の生活における自己実現能力を養うことが期待されている。このような目標を達成するためには、学校における生徒指導が計画的、組織的、継続的に推進されることが何よりも肝要である。

そこで、本講義では、学齢期・青年期という発達段階を視野に入れ、学校において、教師として生徒指導（教育相談、進路指導を含む）を実践していくために不可欠な基礎・基本を論述する。

【<学習目標>又は<行動目標: S B O>】

講義を通して、生徒指導（教育相談、進路指導を含む）の基礎・基本とともに、それらの重要性を理解すること。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	はじめに（授業のガイダンス等）	講義	
2	学校教育と生徒指導の歴史	講義	
3	生徒指導の基本理念	講義	
4	生徒指導の基礎理論	講義	
5	生徒指導の組織体制	講義	
6	教育相談の基礎	講義	
7	教育相談の実際	講義	
8	進路指導の歴史	講義	
9	進路指導の基礎理論（Ⅰ）	講義	
10	進路指導の基礎理論（Ⅱ）	講義	
11	学習指導要領と進路指導	講義	
12	進路指導とキャリア教育	講義	
13	生徒指導（教育相談、進路指導を含む）の課題	講義	
14	まとめ（補足）、試験	講義	

【使用図書】	【書名】	【著者名】	【発行所】	【発行年・価格・その他】
教科書 (必ず購入する書籍)	「生徒指導・教育相談・進路指導」	仙崎武・ほか(編著)	田研出版、	2006年発行、2,400円+税
参考書				
その他の資料				
【評価方法】		【履修上の留意点】		
出席と試験の成績を総合的に評価				